

第2学年 国語科 評価規準

時期	単元名	主な評価領域	評価規準
4月	すごろくトーク (2時間)	知識及び技能	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。
		主体的に学ぶ態度	進んで伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫し、今までの学習を生かしてすごろくトークをしようとしている。
4月	つづけて みよう 一日記一 (4時間)	知識及び技能	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、経験したことや思ったことなどから書くことを見つけようとし、学習課題にそって、日記を書いて友達と読み合おうとしている。
4月	ちいさい おおきい (2時間)	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	進んで言葉の響きなどに気をつけて、学習の見通しをもって音読しようとしている。
4月	はるねこ (12時間)	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。
		主体的に学ぶ態度	進んで場面や登場人物の様子を捉え、学習課題にそって音読を聞き合ったり、考えたことを伝え合ったりしようとしている。
4月	ひろい 公園 (3時間)	知識及び技能	・音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。

第2学年 国語科 評価規準

		主体的に学ぶ態度	進んで話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、今までの学習を生かして、伝言クイズをしようとしている。
5月	言葉の文化①	知識及び技能	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
	回文をたのしもう (1時間)	主体的に学ぶ態度	進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づこうとし、学習の見通しをもって回文を楽しみながら読んでいる。
5月	漢字のひろば①	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
	画と書きじゆん (2時間)	主体的に学ぶ態度	積極的に漢字の筆順を理解し、学習の見通しをもって、正しい筆順で漢字を書こうとしている。
5月	一年生で学んだ漢字 ① (2時間)	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
5月	すみれとあり (13時間)	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気付いている。 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。
		主体的に学ぶ態度	進んで時間的な順序や事柄の順序を考えながら読むことを通して、学習課題に沿って、文章の中の重要な語や文を考えて選び出そうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

5月	わかりやすく きろくしよ うかんさつ発見カード (4時間)	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気付いている。 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、発見したことをもとに簡単な構成を考え、学習課題にそって、「かんさつ発見カード」を書こうとしている。
5月	言葉の 文化② むかしの うたを 読もう (1時間)	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づこうとし、学習の見通しをもって音読しようとしている。
5月	言葉の ひろば① かたかなで 書く (3時間)	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に片仮名で書く語の種類を知ろうとし、今までの学習を生かして文を書こうとしている。
6月	読書の ひろば① 本で しらべよう	知識及び技能	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。

第2学年 国語科 評価規準

	(2時間)	主体的に学ぶ態度	図書館で本を探す方法を知り、自分の目的の本を探す際に役立てようとしている。
6月	「生きものクイズ」でし らせよう	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的にクイズにしたい生き物について調べたり必要な事柄を集めたりして、学習課題にそって、「生きものクイズカード」を書こうとしている。
6月	漢字の ひろば ② なかまの 言葉と 漢字	知識及び技能	・第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。 ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって、漢字の意味のつながりを知ろうとしている。
6月	言葉の ひろば② 「言葉のなかまさがしゲ ーム」を しよう	知識及び技能	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付こうとし、学習の見通しをもって言葉を分類しようとしている。
6月	きつねの おきやくさま	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	進んでお話の中の言葉や表現がもつよさを感じるとともに、学習課題にそって自分の思いや考えを伝え合おうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

7月	いなばの しろうさぎ (6時間)	知識及び技能	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くなどして、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、今までの学習を生かして昔話や神話・伝承の書かれた本を探して読もうとしている。
7月	言葉の ひろば③ うれしく なる 言葉 (4時間)	知識及び技能	・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。
		主体的に学ぶ態度	積極的に言葉には事物の内容を表す働きや経験したことを伝える働きがあることに気づこうとし、学習の見通しをもって「うれしくなる言葉」を伝え合おうとしている。
7月	読書の ひろば② ひろがる 読書の せかい (1時間)	知識及び技能	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	読書生活を振り返ったり、読みたい本を選んだりしている。
7月	話したいな、聞きたいな、 夏休みのこと (5時間)	知識及び技能	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。
		主体的に学ぶ態度	進んで相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして夏休みのできごとを紹介しようとしている。
7月	てんとうむし	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。

第2学年 国語科 評価規準

	(2時間)	主体的に学ぶ態度	すすんで言葉の響きなどに気をつけて、学習の見通しをもって感想を発表しようとしている。
7月	漢字のひろば ③ 二つの漢字でできている言葉	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって、二つの漢字でできている言葉を読んだり書いたりしようとしている。
7月	漢字のひろば ③ 一年生で学んだ漢字	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に文の中における主語と述語の関係に気づこうとし、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。
9月	わにのおじいさんのたからもの	知識及び技能	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	学習課題にそって、進んで登場人物が考えていたことを、本文の言葉を根拠に想像しようとしている。
9月	言葉のひろば④ はんたいのいみの言葉、にたいみの言葉	知識及び技能	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に反対の意味をもつものや、似た意味をもつものがあることに気づこうとし、学習の見通しをもって言葉を使おうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

9月	町の「すてき」をつたえま す (11時間)	知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気付いている。 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。
		主体的に学ぶ態度	他教科での学習や経験を関連させながら、事柄の順序にそって構成を考え、報告する文章を書いている。
9月	国語の学習 つながる ひろがる (1時間)	知識及び技能	
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	進んで経験したことから書くことを見つけ、今までの学習を生かして思い出したことや下巻の教科書でどんな学習をしたいかを共有しようとしている。
10月	さげが大きくなるまで (13時間)	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考える。 「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に情報と情報との関係について理解しようとして、学習課題にそって、文章の中の重要な語や文を考えて選び出したりしている
10月	この間に何があった？ (2時間)	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。
		主体的に学ぶ態度	進んで二枚の写真のちがいを比べることを通して、学習課題にそって、二枚の写真の間にあったできごとを想像しようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

10月	おもしろいもの、見つけたよ (10時間)	知識及び技能	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けている。
		主体的に学ぶ態度	進んで、友達に自分が見つけたものの様子がわかるように書き表し方を工夫し、学習課題にそって、文章に対する感想を伝え合おうとしている。
10月	言葉の文化④ 「あいうえお」であそぼう (1時間)	知識及び技能	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づこうとし、学習の見通しをもって折句の文を作っている。
10月11日	ないた赤おに (7時間)	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	進んで言葉や表現に着目しながらお話を読み、学習課題にそって繰り返し読むことで、初読の感想から自分の考えを深めようとしている。
11月	読書の広場③ 「お話びじゅつかん」を作ろう (7時間)	知識及び技能	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	「お話びじゅつかん」を作るという活動に見通しをもち、進んで今までに読んできた本を振り返って読んだり、カード作りに取り組んでいたりしている。

第2学年 国語科 評価規準

1 1 月	「クラスお楽しみ会」をひらこう (8時間)	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないでいる。
		主体的に学ぶ態度	積極的に互いの話に関心を持ち、相手の発言を受けて話をつないで、学習課題にそって「クラスお楽しみ会」でする遊びを決めるために、グループで話し合おうとしている。
1 1 月	みじかい言葉で (5時間)	知識及び技能	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	進んで言葉の書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって、心が動いたことを短い言葉で書いたり友達の作品のよさを見つけようとしていたりしている。
1 1 月	漢字の広場④ 漢字のつかい方と読み方 (2時間)	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって漢字を正しく使おうとしている。
1 1 月	漢字の広場④ 一年生で学んだ漢字③ (2時間)	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文や文章を書こうとしている。

第2学年 国語科 評価規準

1 2 月	ジャンプロケットを作ろう (14時間)	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。 ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	進んで説明の工夫を見つけようとし、学習課題にそって、感じたことやわかったことをノートにまとめている。
1 2 月	おもちゃのせつめい書を書こう (8時間)	知識及び技能	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている
		主体的に学ぶ態度	進んで説明する順序に注意し、学習課題にそって、わかりやすく説明する文章を書こうとしている。
1 2 月	せかいじゅうの海が (2時間)	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に文章を読んで感じたことやわかったことを共有し、学習の見通しをもって想像したことを発表しようとしている。
1 月	かさこじぞう (14時間)	知識及び技能	語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	すすんで、場面の様子に着目して登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって音読発表会をしようとしている。

第2学年 国語科 評価規準

1月	言葉の文化⑤ かるたであそぼう (3時間)	知識及び技能	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付いている。
		主体的に学ぶ態度	進んで長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づき、学習の見通しをもってかるたを楽しもうとしている。
1月	おはじきのあそび方 (4時間)	知識及び技能	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気付くとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
		思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に相手に伝わるように話す事柄の順序を考え、今までの学習を生かして、昔の遊びの遊び方について説明しようとしている。
1月	言葉の広場⑤ 主語とじゅつ語 (3時間)	知識及び技能	文の中における主語と述語との関係に気付いている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に文の中における主語と述語との関係に気づき、学習の見通しをもって文を読んだり書いたりしようとしている。
1月	漢字の広場⑤ 同じ読み方の漢字 (2時間)	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		主体的に学ぶ態度	積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって、同じ読み方の漢字を正しく使おうとしている。
2月	こんなことができるようになったよ (16時間)	知識及び技能	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。また、平仮名及び片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 ・「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と

第2学年 国語科 評価規準

			文との続き方を確かめたりしている。
		主体的に学ぶ態度	粘り強く文章を読み返して、今までの学習を生かして、まちがいを直そうとしたり確かめたりしている。
2月	言葉の広場⑥	知識及び技能	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。
	音や様子をあらわす言葉 (5時間)	主体的に学ぶ態度	積極的に、音や様子を表すことができる言葉があることに気づき、学習の見通しをもって文の中で使おうとしている。
2月	漢字の広場⑥	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
	組み合わせてできている漢字 (2時間)	主体的に学ぶ態度	積極的に当該学年までに配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって、同じ部分をもつ漢字を正しく使おうとしている。
2月	一年生で学んだ漢字④ (2時間)	知識及び技能	第1学年においては、別表の学年別漢字配当表の第1学年に配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。第2学年においては、学年別漢字配当表の第2学年までに配当されている漢字を読んでいる。また、第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、第2学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使っている。
		思考・判断・表現	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。
		主体的に学ぶ態度	積極的に前学年で配当されている漢字を書き、学習の見通しをもって文を書こうとしている。
3月	アレクサンダとぜんまいね	知識及び技能	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。
		思考・判断・表	・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。

第2学年 国語科 評価規準

	ずみ (18時間)	現	・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。
		主体的に学ぶ態度	すすんで自分の体験と結びつけながらお話を読み、登場人物の行動や場面の様子に着目し、今までの学習を生かしてあらすじをまとめようとしている。
3月	国語の学習これまでこれから (2時間)	思考・判断・表現	・「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。
		主体的に学ぶ態度	すすんで経験したことから書くことを見つけ、今までの学習を生かして思い出したことや三年生でどんな学習をしたいかを共有しようとしている。